

⑩ 岩国基地調査行動

⑪ 呉基地調査行動

⑫ 碑めぐり・遺跡めぐり

⑬ 被爆電車に乗って

⑭ 似島 少年少女のつどい

海外代表

ことしの世界大会には、核保有国の草の根の運動、世界の核被害者、核兵器禁止条約締結をリードしてきた国の政府代表など多彩な海外代表が参加します。「核兵器のない世界」の実現へ共同する世界の人びとと議論し、交流しましょう。国連と政府機関については現在、招請中です。



アメリカ、平和・軍縮・共通安全保障キャンペーン
ジョゼフ・ガーソンさん



ロシア、映画監督
オレグ・ボドロフさん



韓国、キョレハナ平和研究センター
兼任研究員
イ・ジュンキュさん



フィリピン、平和女性パートナーズ、
国際青年リレー行進者
パトリア・L・アンヘレスさん



フィリピン、平和を教え、平和を作ろう
国際青年リレー行進者
A・G・サニヨさん

2018年世界大会へ学習を広げよう

核兵器を明文上も違法化した核兵器禁止条約が成立し、「核兵器のない世界」への新たな展望がひらかれようとしているときに開催される原水爆禁止2018年世界大会。核兵器にしがみつ核保有国中心の「力の秩序」か、地球上に暮らす70億の人びとの共同と連帯でつくりあげる「非核の秩序」か、人類と世界の岐路が鋭く問われる中で開かれます。

今回の大会パンフでは、核兵器禁止条約の基本点、米トランプ政権による核態勢見直し(NPR)など核保有国の姿勢の問題点、朝鮮半島をめぐる問題の平和解決、「核の傘」や改憲に固執する安倍政権の問題点、「ヒバクシャ国際署名」の推進など、最新情勢ととりくみの課題がつかめます。ぜひご利用ください。

B5版36ページ オールカラー 頒価310円



大会記念バッジ
(頒価310円)

(いずれも日本原水協発行)

関連行事

核兵器なくそう!青年交流会Ring!Ling!Zero2018in Hiroshima

- 8月4日(土)18:00~20:00(開場17:30)
- 広島県立総合体育館・小アリーナ

核兵器なくそう女性をつどい2018 in Hiroshima

- 8月5日(日)18:00~20:00(開場17:15)
- 広島県立総合体育館・小アリーナ

原水爆禁止2018年世界大会・科学者集会

- 7月29日(日)10:30~17:00
- 明治大学駿河台キャンパス

いのちをえらびとる断食のいのり

- 8月5日(日)10:00~16:00
- 広島平和記念公園

核兵器のない平和で公正な世界を願う人なら、どなたでも参加できます。

参加の仕方、費用などについて詳しくは、各県実行委員会(原水協)または、下記までお問い合わせください。

原水爆禁止世界大会実行委員会 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階

Tel.03-5842-6035 Fax.03-5842-6033 <http://www.antiatom.org/>

核兵器のない
平和で公正な世界のために

原水爆禁止2018年世界大会へ

8/2-4 国際会議 8/4-6 広島 8/8-9 長崎

広島と長崎への原爆投下から73年目の夏を迎えます。8月2~9日、広島と長崎の両被爆地で私たちは、ことしも原水爆禁止世界大会を開きます。

私たちはいま、核兵器のない世界に向けて歴史の新しいステージに立っています。核兵器を明文上も違法化した核兵器禁止条約が成立し、「核兵器のない世界」への新たな展望がひらかれようとしています。さらに、そのために尽力してきた被爆者をはじめとする市民社会の役割が国際的にも飛躍的に拡大しています。

「核兵器と人類は共存できない」「核兵器は必要悪ではありません。究極の悪です」(セツコ・サーローさん、ノーベル平和賞授賞式演説より)― 今こそこの被爆者の声を全世界にひろげ、核兵器の禁止から、廃絶へと前進するときです。ことしの原水爆禁止世界大会は、日本と世界の反核平和運動、国連や諸国政府の代表を広く結集し、これからの展望を示す大会となろうとしています。この歴史的な大会を、ともに力をあわせて成功させましょう。地域、職場、学園から、「核兵器のない世界」をめぐる情勢と展望を学び、世界大会へ代表を派遣するとりくみをただちに始めましょう。

